

2019 年 健康教育講座

実践健康教育士は、学校、職場、地域、医療、福祉などの場で、全ての人々の健康・福祉と自己実現（QOL向上）に必要な知識、指導技術を習得し、健康教育の実践にあたる新しい専門職です。専門健康教育士は、健康教育の研究・発展に寄与します。

健康教育士養成講座 理論から実践を学ぶ

健康づくり施策が打ち出されると、必ずや人材の育成と確保が課題として挙げられます。多くの場合、既存の健康関連職で対応している状況にあります。肝心の健康づくりの主役であり実践者である全ての人々の健康生活・環境づくり力と自己実現（QOL）力を高める支援が低調です。その支援のキーパーソンとして、健康教育士への期待は増大しており、その養成を推進してきています。今年度の講座では、現在及び将来の健康づくりの主要な健康課題を中心に、健康教育士に必要な健康教育・ヘルスプロモーションの理論とスキル（具体的な手法）について、自己実現、行動変容、PDCA、コミュニケーション、コーディネート、ヘルスマネジメント、ソーシャルマーケティングの視点から、参加型演習による実践力のブラッシュアップを目指しています。



開校講座カリキュラムについては裏ページをご参照下さい。お申し込み方法は下記のとおりです。

申込確認後、別途詳細のご案内をいたします。

***健康運動指導士、健康運動実践指導者更新単位数についてはホームページをご確認下さい。**

各回講座、随時お申し込み受付いたしております。（詳細については直接事務局へご連絡下さい。）

【参加費】講座1回(1日)6,000円(ただし専門・実践健康教育士資格取得者(更新者)、NPO法人日本健康教育士養成機構社員一般社団法人日本健康教育学会員は5,000円)また、実践健康教育士資格取得希望者は1単位1万円

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田3-9-21 女子栄養大学発育健康学研究室内

特定非営利活動法人日本健康教育士養成機構 健康教育士養成講座係 TEL: 049-283-2317 E-mail: npohe@eiyo.ac.jp

■お申し込みは上記QRコードもしくは **コチラより(オンライン申込)**

もしくはE-mail (npohe@eiyo.ac.jp)にて下記事項をお送りください。

ふりがな

1. 氏名: _____
2. 参加希望日(希望日に○をつけて下さい): 1回 10/6(日)、2回 10/13(日)、3回 10/27(日)、4回 11/10(日)
5回 12/1(日)、6回 12/8(日)、7回 12/15(日) 認定試験 2/2(日)
3. 実践健康教育士資格 希望する ・ 希望しない
4. 健康運動指導士更新・健康運動実践指導者更新 5. 所属(職種) _____
6. 連絡先(職場の場合は必ず会社名までご記載下さい)

住所: 〒

携帯番号:

E-mail:

	月/日	科目名【予定】	NPO 単位	予定講師名
1	10/6 (日)	<p><必修>健康教育原論1—国民一人一人の健康実践と自己実現のために</p> <p>1.健康教育の理念・目的・今日的意義・展望 —健康・健康教育・ヘルスプロモーションとは—</p> <p>2.健康教育の評価及びその今日的意義・展望 —誰の、何のためのニーズアセスメントか—</p>	2	<p>1.川田 智恵子 (指定健康教育者、岡山大学・愛知県立大学名誉教授)</p> <p>2.鎌田 尚子 (指定健康教育者、実践健康教育士 女子栄養大学名誉教授)</p>
2	10/13 (日)	<p><必修>健康教育原論2—国民のヘルスリテラシーと健康教育計画～</p> <p>1.健康づくり政策の動向と課題 —米国のヘルスエデュケーターの動向を踏まえて—</p> <p>2.健康づくりのプロラム開発能力のブラッシュアップ —QOL 向上を目指した健康教育プランニング力のスキルアップ—</p>	2	<p>1.鈴木 紀秀 (実践健康教育士、有限責任監査法人 トーマツリスクアドバイザリー事業本部ヘルスケアユニットシニアマネージャー)</p> <p>2.大津 一義 (指定健康教育者、日本ウエルネススポーツ大学教授) 小松 健太郎 (実践健康教育士、株式会社 FILLD OF DREEMS ヘルスケアコンサルティング)</p>
3	10/27 (日)	<p><選択>ソーシャルマーケティング力のブラッシュアップ</p> <p>1.健康経営と職域における健康教育・ヘルスプロモーション ～働きがいのある職場づくり～</p> <p>2.ヘルスケア領域におけるソーシャルマーケティング手法のスキルアップ —健康関連サービスにおける対象者の積極的参加—</p>	2	<p>1.福田 洋 (順天堂大学医学部 先任准教授)</p> <p>2.鈴木 紀秀 (実践健康教育士、有限責任監査法人 トーマツリスクアドバイザリー事業本部ヘルスケアユニットシニアマネージャー)</p>
4	11/10 (日)	<p><選択>ヘルスマネジメント力(疾病予防・健康管理サービス)の ブラッシュアップ</p> <p>1.生活習慣病予防対策のスキルアップ</p> <p>2.メンタルヘルスとストレス対策のスキルアップ —ストレスに気づき如何に対処したらよいか—</p>	2	<p>1.佐久間 浩美 (実践健康教育士、了徳寺大学准教授)</p> <p>2.川口 毅 (指定健康教育者、昭和大学医学部 客員教授) 北見 由奈 (実践健康教育士、湘南工科大学講師)</p>
5	12/1 (日)	<p><選択>健康行動変容力(やる気、実践、継続)のブラッシュアップ</p> <p>1.栄養行動の改善・継続手法のスキルアップ</p> <p>2.健康運動の改善・継続手法のスキルアップ</p>	2	<p>1.柳田 美子 (実践健康教育士、元順天堂大学)</p> <p>2.萩 裕美子 (指定健康教育者、東海大学体育学部教授)</p>
6	12/8 (日)	<p><選択>スポーツ・運動指導者に対する健康情報処理能力の解析方法</p> <p>1.健康水準を保持・増進する観点からの情報処理能力 (PC 使用)</p> <p>2.子どもの健康情報としての身体計測値を読み取るには(PC使用)</p>	2	<p>1.宮城 重二 (指定健康教育者、女子栄養大学名誉教授)</p> <p>2.小林 正子 (指定健康教育者、女子栄養大学教授)</p>
7	12/15 (日)	<p><選択>住民・職種間のコラボレーション力のブラッシュアップ</p> <p>1.運動・スポーツを通しての健康なまちづくり手法のスキルアップ</p> <p>2.住民と多職種協働の健康支援と地域包括ケアシステム づくりのためのスキルアップ</p>	2	<p>1.山羽 教文 (専門健康教育士、株式会社 FILLD OF DREEMS 代表)</p> <p>2.清水 洋子 (指定健康教育者、実践健康教育士、東京女子医科大学看護学部教授)</p>
試験	2/2 (日)	認定試験		認定委員メンバー